

伊東義久

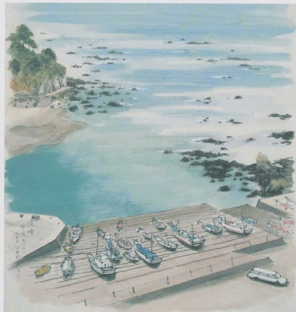
スケッチ展

平成22年5月7日(金)～5月30日(日)

塩江美術館の収蔵作品の中から香川町出身の伊東義久の水彩画作品約30点を中心に展示。文豪ヘルマン・ヘッセが創作活動の傍ら自然を愛し、水彩画を描いていた事に共感して確実にめぐってきては去ってゆく日本の四季に魅せられて透明感のある風景作品を残した。



海部平野からの西木山(青森県)



ホテル「いせかぜ」より(豊田県下田町)



北郷の仮家(高松市方町)



南後竹林(香川県塩江町)

作家略歴

1917年 11月21日生 香川県淡野に生まれる
1940年 早稲田大学農学部卒業
物産銀行、第一銀行、第一勧業銀行、東京ミサワホーム等に勤務。
代表取締役社長、相談役などを経て退社。退社後、幼い頃から好きだった絵画(水彩画)と庭仕事に情熱を傾ける。
1999年 「ヘッセのように描く水彩画」を出版
2003年 逝去(享年85歳)

開館時間 一般300円 大学生150円
入館料 午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)
(常設展観覧料含む/団体20名以上は2割引)
高校生以下、65才以上の方(長寿手帳等が必要)、
身体障害者手帳等の所持者は無料
休館日 主催 高松市塩江美術館

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上602番地
TEL (087)893-1800 / FAX (087)893-1833
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/5041.html>

塩江美術館

